

子ども
(中学生以下)は
無料で
楽しめます!!

「ふたばの日」
2月8日(水)は
大人も無料!!

絵本の世界で楽しむ

文化のみち榎木館企画展

おさなごころのとびらがひらく。



2012
1/29 [日] ▶ **2/12** [日]

午前10:00 ▶ 午後5:00 入館料: 200円
(中学生以下無料)

1/30(月)、2/6(月)は休館 2/12(月)は午後3:00まで

会場: 文化のみち榎木館

〒461-0014 名古屋市東区榎木町2-18 ☎(052)939-2850

ホームページアドレス: <http://www.shumokukan.city.nagoya.jp>



【地下鉄】桜通線「高岳」下車
1番出口より北に徒歩10分

【市バス】「東片端」下車、北に徒歩3分
基幹バス2号「清水口」下車
南に徒歩5分

【なごや観光ルートバスメーグル】
「文化のみち二葉館」下車
西に徒歩3分

【名鉄】瀬戸線「尼ヶ坂」下車
南に徒歩12分



名古屋市交通局の「メーグル」「ドニチエコきっぷ」
「一日乗車券」 観覧料割引: 大人200円 → 160円

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください

主催 ● 文化のみち榎木館、NPO法人榎木倶楽部 後援 ● 名古屋市教育委員会

協力 ● いもとホール、NPO法人アクティブエイジなごや伊勢型紙部会、canna 家具店、組手仕おかけまわし東海、
財団法人名古屋陶磁器会館、正文館書店、テンゴクヤデザイン、ひがしネット、平田温泉、メルヘンハウス

この絵本展は、誰もが子ども時代に親しんだり影響を受けたりした“心の宝物”の絵本と、「ゆったりとしたお屋敷で、のんびりと読書がしたい」気持ちがあわさる“街の宝物”の種木館とを結びつける、新しい形の展覧会です。

種木館で読むと楽しい絵本を選んで館内各所に並べ、自由に手に取って読めるという参加体験型の展示を中心に、絵本原画展や絵本の世界を感じさせる現代美術・陶磁器などの展示も併せて行います。

また、会期中の土曜・日曜には、絵本読み聞かせ実演や講座、三味線紙芝居、バイオリン幻燈会、伊勢型紙影絵、落語高座などなど、多彩なイベントを催します。

赤ちゃんからお年寄りまで、皆さんで魅力あふれる種木館と絵本の世界をお楽しみください。

イベントも盛りだくさん。 ステキな絵本がいっぱい。

イベントスケジュール

日程	時間/場所	タイトル	出演
1/29 (日)	午前/和館	絵本読み聞かせ	田中 真由美 ほか
	午前 10:30~ 茶室・庭	創作茶会「わがままな記憶と時間 其の参~お月さまのウインク~」	櫻井 里恵 (現代美術家)
	午後 1:30~3:00 和館	伊藤今日子三味線紙芝居 「満月紙芝居劇場 津軽四季の唄」	伊藤 今日子(三味線紙芝居実演家) 伊藤 秀男 (絵本作家)
2/4 (土)	午前/和館	絵本読み聞かせ	杉原 美智子・本田 紘子
	午後 2:00~3:30 和館	幻燈会 「ENGAWA の想いを呼吸する絵本の 愉しみー絵本と音楽の響きあう ひととき in 種木館ー」	延藤 安弘 (NPO 法人まちの縁側 育くみ隊代表理事) 大竹 広治 (バイオリニスト)
	午後 3:40~5:00 和館	シンポジウム 「絵本・子ども・風景を語る」	延藤 安弘 (愛知産業大学教授)・高橋 博久 (IPA【子どもの遊ぶ権利のための国際協会】 日本支部代表)・三輪 哲 (メルヘンハウス代表) 安井 素子 (公立保育園園長)
2/5 (日)	午前/和館	絵本読み聞かせ	福井 恵里・八木 佳子
	午前 10:30~ 茶室・庭	創作茶会「わがままな記憶と時間 其の参~お月さまのウインク~」	櫻井 里恵 (現代美術家)
	午後 1:30~、3:00~ 和館	伊勢型紙絵本影絵 「名作絵本・光と影の饗宴」	板倉 ふじ恵
2/11 (土)	午前 11:00~ 午後 12:30 和館	読み聞かせ講座 「子どもたちと、心豊かに楽しむ 本の世界」	浅井 照子 (読み聞かせアドバイザー)
	午後 1:30~3:00 和館	落語と絵本の高座と講座 「“じゅげむ”を楽しもう !!」	KOHARU 亭たいちろう KOHARU 亭けいじろう (小学生噺家)
2/12 (日)	午前/和館	絵本読み聞かせ	林 弓恵 ほか
	午前 10:30~ 茶室・庭	創作茶会「わがままな記憶と時間 其の参~お月さまのウインク~」	櫻井 里恵 (現代美術家)
	午後 1:30~3:00 和館	音楽・絵画・絵本の午後「にがおいえ・ よみきかせ・うたのおたのしみ会」	パロミータさん (おんがくかえかきさん)
	午後 3:30~4:00 正文館書店 5 階会場	絵本クラフト「へんしん☆絵本カバーで ふくろをつくろう !!」	正文館書店 店員

『けんかのきもち』から10年
伊藤秀男 絵本原画展



< 伊藤 秀男 >

絵本作家、画家。1950年、愛知県津島市生まれ。名古屋市立工芸高等学校デザイン科卒業、名古屋造形芸術短期大学洋画科卒業。

「海の夏」で第41回小学館絵画賞、「けんかのきもち」で第7回日本絵本大賞、「うしお」で、2010年度IBBY(国際児童図書評議会)オナーリスト、第2回JBBY(日本国際児童図書評議会)賞を受賞。

相生山の森の中にある自宅兼アトリエ「満月画屋」から生まれる作品の数々は、全国のファンを魅了し続けている。2011年7月~9月、岡谷市イルフ画館で大規模な「伊藤秀男 展覧会」を開催。2011年より小学館児童出版文化賞審査委員。



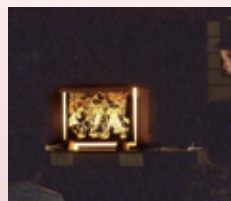
三味線紙芝居
「満月紙芝居劇場 津軽四季の唄」



落語と絵本の高座と講座
「“じゅげむ”を楽しもう !!」



創作茶会「わがままな記憶と時間 其の参
~お月さまのウインク~」



伊勢型紙絵本影絵
「名作絵本・光と影の饗宴」



音楽・絵画・絵本の午後「にがおいえ・
よみきかせ・うたのおたのしみ会」



絵本クラフト「へんしん☆絵本カバー
でふくろをつくろう !!」

おもな展示

- 日本の絵本
(赤羽末吉、安野光雅、井上洋介、宮澤賢治ほか) = 和館・蔵
- 世界の絵本
(モーリス・センダック、トミー・ウングレーほか) = 洋館・蔵
- 『けんかのきもち』から10年
伊藤秀男絵本原画展 = 和館
- 櫻井里恵インスタレーション
「まじよのすむ森」 = 茶室・庭
- メルヘン陶磁器ノベルティ = 洋館